



リトリート・ライン ルール U08・U09 ①

ピッチサイズ



- ゴールサイズ 縦:1.8m、横:2.5m ※ハンドボールゴール
- ピッチサイズ 縦:37m、横:20m ※会場により対応
※J&Sフィールドは縦42m、横22m
これになるべく近づけてください
- リトリート・ライン 各ゴールラインから8m
✓リトリート・ライン内がペナルティエリア
- センターサークル 半径3m
- ペナルティマーク リトリート・ライン上 (8m)
- 交代ゾーン センターライン左右3m
- FK・CK時は5m離れる



U-08リーグ リトリート・ライン ルール

- ゴールキック時とGKがボールを保持した時（キャッチもしくはバックパスを受けた時）、攻撃側選手はリトリート・ライン外側まで戻らなければならない。
- GKがボールを保持した時、守備側チーム選手は必ずリトリート・ライン内側でGKからパスを受けなければならない。（ラインを越えるキック不可）
- 守備側チームの選手がGKからパスを受けたら、攻撃側チームの選手は1名がリトリート・ラインを越えてボールを奪いに行くことができる。
- リトリート・ラインを越えた攻撃側選手がボールを奪ったら攻撃側チームの選手全員がリトリート・ラインを越えて攻撃することができる。
- リトリート・ライン内にいる守備側チームの選手がリトリート・ラインを越えたら攻撃側チームの選手は人数制限なしでボールを奪いに行くことができる。
- ペナルティエリアはリトリート・ラインと兼用。（PKはリトリート・ライン上から）
- ボールがタッチラインを割ったときはタッチライン上からキックインで再開。
- ゴールキックはリトリート・ライン内側からGKが行う。
- 得点後はセンターサークルにて再開

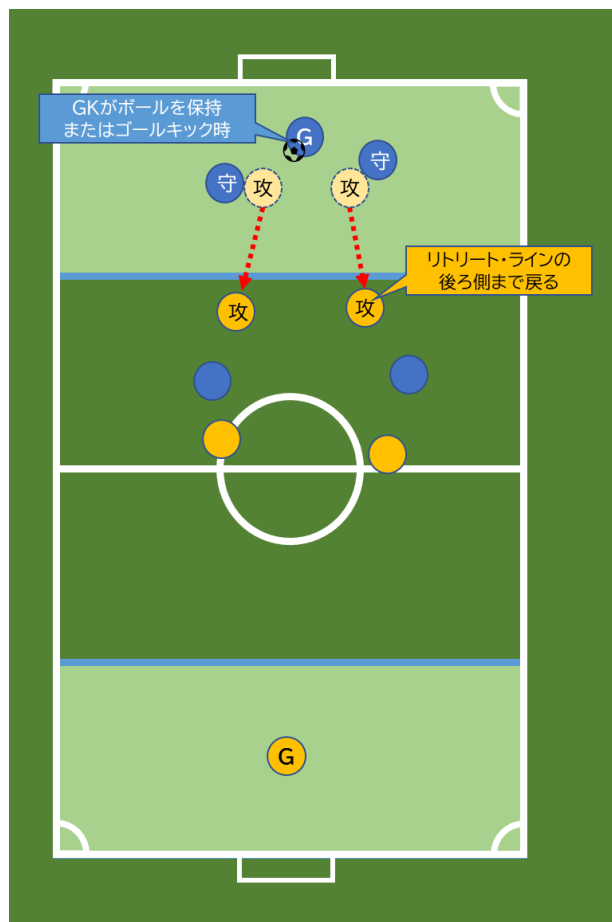


U-09リーグ リトリート・ライン ルール

- ゴールキック時とGKがボールを保持した時（キャッチもしくはバックパスを受けた時）、攻撃側選手はリトリート・ライン外側まで戻らなければならない。
- GKがボールを保持した時、縦パスができる。（ハーフライン越すのは不可）
- GKから味方選手へパスをしたら、攻撃側チームの選手は1名がリトリート・ラインを越えてボールを奪いに行くことができる。
- リトリート・ラインを越えた攻撃側選手がボールを奪ったら攻撃側チームの選手全員がリトリート・ラインを越えて攻撃することができる。
- リトリート・ライン内にいる守備側チームの選手がリトリート・ラインを越えたら攻撃側チームの選手は人数制限なしでボールを奪いに行くことができる。
- ペナルティエリアはリトリート・ラインと兼用。（PKはリトリート・ライン上から）
- ボールがタッチラインを割ったときはタッチライン上からキックインで再開。
- ゴールキックはリトリート・ライン内側からGKが行う。
- インプレー時は、常にリトリートライン内に1名相手選手を入れる
例) GKがバックパスを受けても1名ボールを奪いに行ける



GKがボール保持した時の位置



■ゴールキック時とGKがボールを保持した時（キャッチもしくはバックパスを受けた時）、攻撃側選手は守備側のリトリート・ライン内から出なければならない。ゴールキック時も同様。

GKがボールを保持した後の相手選手の位置

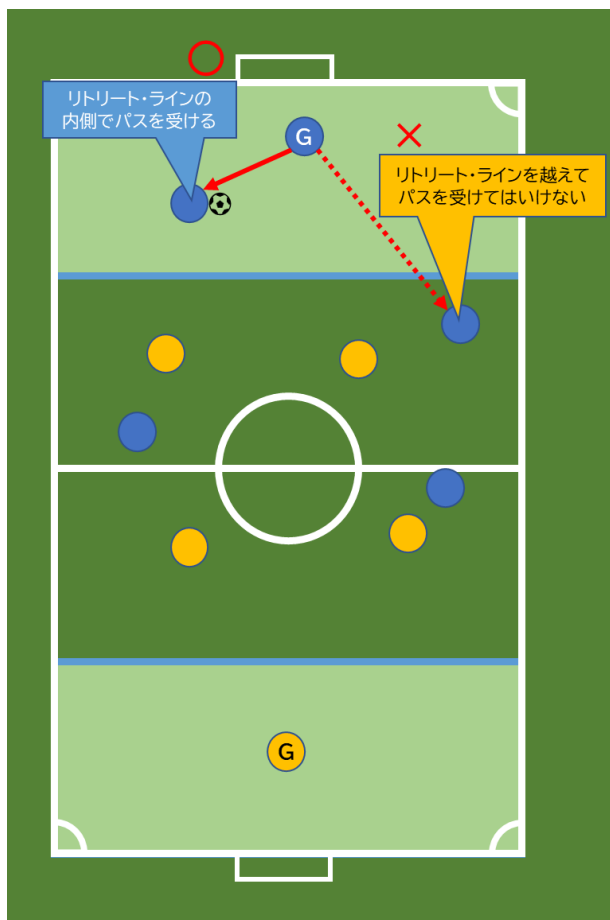
青チームのGKがボールを保持した場合（ゴールキック時も同様）、黄チームの選手は相手コートのリトリート・ライン後ろ側まで戻る。

違反時の対応

リトリート・ラインを越えている選手にラインの後ろ側に出るように声掛けをする。リトリート・ラインを越えている状況でプレーが継続しても、プレーに影響がなければそのまま続ける（クイックスタート時など）。違反があってプレーを止めた時は青チームのGKから直前のプレーと同じ方法で再開。



GKからのボールを受けられる位置



■ GKがボールを保持した時、GK側チーム選手は必ずリトリート・ラインの内側でGKからのパスを受けなければならない。

GKがボールを保持後の味方選手のパスの受け場所

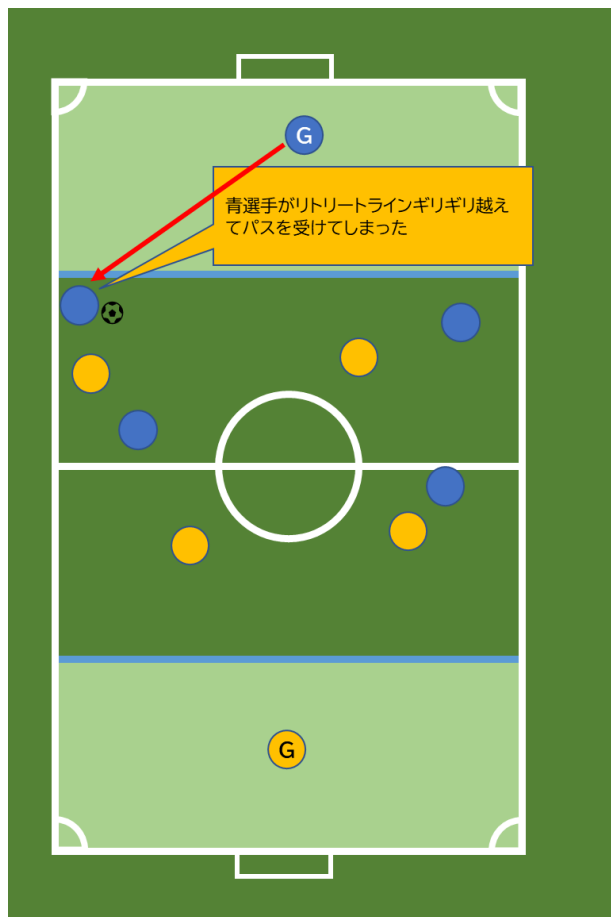
青チームのGKがボールを保持した時、味方チームの選手は自陣のリトリート・ライン内側でパスを受けなければならない。

違反時の対応

違反があってプレーを止めた時、青チームのGKから直前のプレーと同じ方法で再開。(ゴールキックまたはバックパス等によるGKのボール保持の状態)



リトリートラインを越えた場合について



■ GK側チームの選手がGKからパスをリトリートラインギリギリ越えてパスを受けてしまった

ギリギリの場合、青チームがそのまま攻撃を続けることができるのであればそのままプレー。しかし、ボールを奪われる等プレーが失敗した際はもう1度GKからプレーを再開する。

リトリートラインを厳しく取り締まることが目的ではない

ギリギリについて

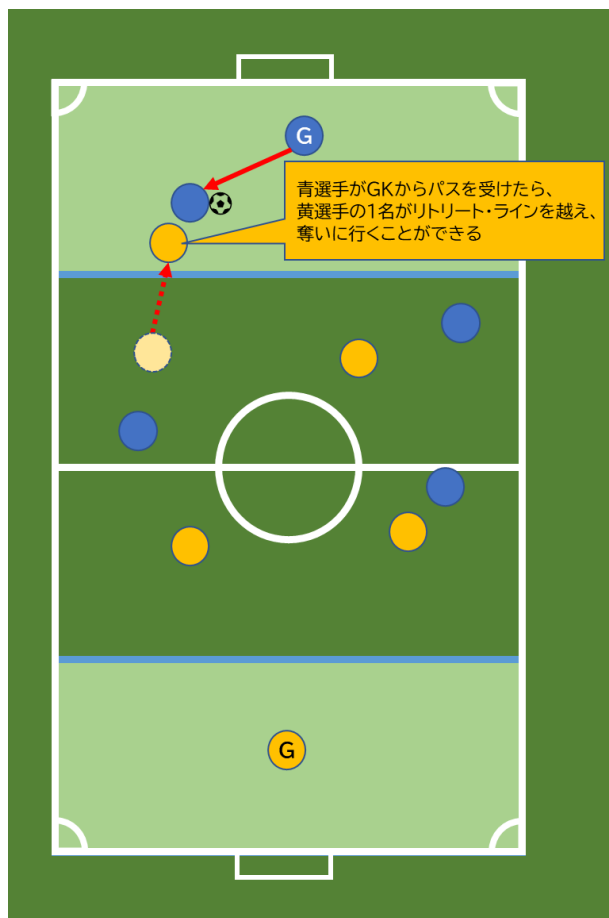
大切なのはG K からパスを受けてプレーが成立しているかどうかの判断を主審がしっかりと判断をする。

相手チームベンチは主審のアドバンテージについて判断を尊重する。

審判の育成にもつながります。



リトリート・ライン内の侵入可能条件



- GK側チームの選手がGKからパスを受けたら
相手側選手は1名がリトリート・ラインを越えてボールを奪いに行くことができる。

相手側選手がリトリート・ライン内に入ることができる条件

青チームの選手がGKからパスを受けたら、黄チーム1名がリトリート・ラインを越えることができ、黄チームの選手がボール奪った時点で黄チーム全員がリトリート・ラインの内側に入ることができる。

違反時の対応

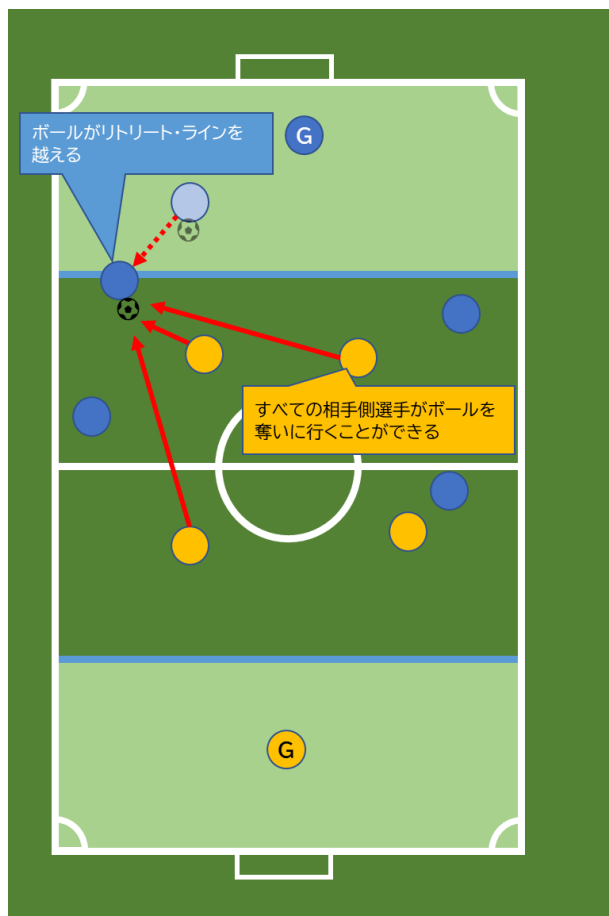
次の違反の場合、青チームのGKから直前のプレーと同じ方法で再開。

(違反があったとしてもその後のプレーに影響がない場合はそのままプレーを続ける)

- ✓ 青チームのパス成立前に黄チームの選手がリトリート・ラインを越えてプレーに影響を与えた場合
- ✓ パス成立後(ボールはリトリート・ライン内にある状態)、黄チームの選手2名以上がリトリート・ラインを越えた場合



通常のプレーが開始される条件



- ボールがリトリート・ラインを越えたら
全ての選手がボールを奪いに行くことができる。
(プレーに関する制限が解除される)

プレーの制限がなくなる (= 通常のプレーが開始される) 条件
ボールがリトリート・ラインを越えた時点 (ドリブルまたはパスなど) で黄チームの選手は人数制限なしでボールを奪いに行くことができ、通常の (= 制限のない) プレーが開始される。

その後、再びボールがリトリート・ライン内に入ったとしても、GKがそのボールを保持する状態にならない限り、通常のプレーが継続される。



リトリート・ラインルールのまとめ U08

状況	攻撃側(黄チーム)	守備側(青チーム)
守備側GKがボールを保持	リトリート・ラインの 外側 まで 選手全員が出る	リトリート・ライン 内側 で パスを受ける (内側の人数制限なし)
ゴールキック時 (ゴールキック側を守備側とする)		
守備側GKがボールを保持した後、 パスが成立した時	攻撃側選手の 1人 が リトリート・ラインを越えて ボールを奪いに行ける	制限なし
ゴールキック後、 パスが成立した時 (ゴールキック側を守備側とする)		
リトリート・ラインの内側で 攻撃側選手 1名が守備側選手の ボールを奪った時		
パスが成立した後でボールが リトリート・ラインを越えた時		



リトリート・ライン ルール U08・U09 ⑨

リトリート・ラインルールのまとめ U09

状況	攻撃側(黄チーム)	守備側(青チーム)
守備側GKがボールを保持	リトリート・ラインの 外側 まで選手全員が出る	リトリート・ライン 内側 でパスを受ける (内側の人数制限なし) 縦パスを受けることができる ※ハーフライン越えられない
ゴールキック時 (ゴールキック側を守備側とする)		
守備側GKがボールを保持した後、 パスが成立 した時	攻撃側選手の 1人 がリトリート・ラインを越えてボールを奪いに行ける	制限なし
ゴールキック後、 パスが成立 した時 (ゴールキック側を守備側とする)		
リトリート・ラインの内側で攻撃側選手1名が守備側選手の ボールを奪った 時		
パスが成立した後でボールが リトリート・ラインを越えた 時		
GKがバックパスを受けたとき	1名 リトリートラインを越えてボールを奪いに行ける	リトリートライン外でパスを受けることができる